

グリセリンカリ液

グリセリンカリ液「ケンエー」
Glycerin and Potash Solution「KENEL」

3. 組成・性状

3.1 組成

有効成分	100mL中 日局 水酸化カリウム 0.3g 日局 グリセリン 20mL
添加剤	エタノール、フェニルエチルアルコール、香料

3.2 製剤の性状

性状	無色透明の液で、芳香がある。
比重	約1.02 (20℃)

4. 効能又は効果

手足のき裂性・落屑性皮膚炎

6. 用法及び用量

通常1日1～数回適量を患部に塗布する。

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

9.5 妊婦

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合のみ投与すること

9.6 授乳婦

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には使用を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.2 その他の副作用

	頻度不明
皮膚	刺激感、発赤

14. 適用上の注意

14.1 薬剤使用時の注意

14.1.1 粘膜には使用しないこと。

14.1.2 連用により、皮膚が刺激に対して弱くなることもあるので、長期連用を避けること。

18. 薬効薬理

18.1 作用機序

水酸化カリウムは皮膚の角質を軟化し、グリセリンは皮膚軟化及び乾燥防止作用により、皮膚の亀裂に対し効果がある¹⁾。

19. 有効成分に関する理化学的知見

19.1 水酸化カリウム

一般的名称: 水酸化カリウム (Potassium Hydroxide)

化学名: Potassium Hydroxide

分子式: KOH

分子量: 56.11

性状: 白色の小球状、薄片状、棒状又はその他の塊で、堅く、もろく、断片は結晶性である。

水又はエタノール(95)に溶けやすく、ジエチルエーテルにほとんど溶けない。

空気中で速やかに二酸化炭素を吸収する。

湿気によって潮解する。

19.2 グリセリン

一般的名称: グリセリン (Glycerin)

化学名: Propane-1,2,3-triol

分子式: C₃H₈O₃

分子量: 92.09

性状: 無色透明の粘性の液である。

水又はエタノール(99.5)と混和する。

吸湿性である。

20. 取扱い上の注意

火気を避けて保存すること。

22. 包装

500mL (ポリエチレン瓶)

23. 主要文献

1) 第十八改正日本薬局方解説書。廣川書店。2021: C-1631-1632

24. 文献請求先及び問い合わせ先

健栄製薬株式会社 学術情報部

〒541-0044 大阪市中央区伏見町2丁目5番8号

電話番号 (06) 6231-5822

FAX番号 (06) 6204-0750

26. 製造販売業者等

26.1 製造販売元

 **健栄製薬株式会社**
大阪市中央区伏見町2丁目5番8号